

〔 事 務 連 絡 〕

令和4年8月30日

畜産クラスター協議会 会長 様

一般社団法人 北海道酪農畜産協会
クラスター推進部

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）における
A I ・データに関する契約ガイドラインへの当面の対応について

さて、令和4年度機械導入事業においては令和4年8月29日付け4年度北酪畜第900号（飼料増産優先枠については901号）にて配分予定額の通知を行ったところです。

今般、同配分予定額の通知にあわせて、農林水産省畜産局企画課課長補佐から別添写しの通り通知（以下、「同通知」という）があった旨、公益社団法人中央畜産会より連絡がありました。

これは、農林水産省の補助事業等を用いてスマート機械、農業ロボット、IoT機器等を導入する場合は、そのシステムサービス（ソフトウェア）の利用契約を『農業分野におけるA I ・データに関する契約ガイドライン』に準拠させることが要件化されたためです。農業分野におけるA I ・データに関する契約ガイドラインについては、農林水産省の以下のページで公開されています。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/tizai/brand/keiyaku.html>

つきましては、該当機械装置の導入にあたっては下記の通りとしますので、各協議会におかれましては取組主体の皆様への周知をお願いいたします。

記

1 対象となる機械装置

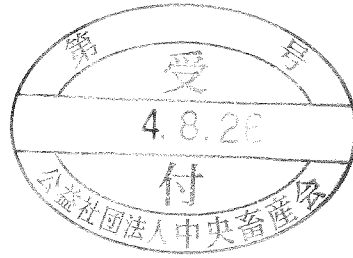
同通知に記載されている機械装置を対象としますが、「（2）家畜飼養管理機械装置」「（3）スマート農業関連機械装置」「（4）その他メーカーが契約ガイドラインを設定している機械装置」に関して、同ガイドラインに該当の有無については、メーカー個々で整理されているため、見積書の取得時等に確認をお願いいたします。

なお、一般論ですが、当該機械装置の利用により何らかのデータが発生してもメーカーへ当該データが送信（共有）されないものは除きます。

2 確認方法

該当機械装置の実績報告の際に契約の有無を確認いたします。詳細は別途配布する実績報告に係る手引きを参照願います。

事務連絡
令和4年8月26日



公益社団法人 中央畜産会
経営支援部長 殿



農林水産省畜産局企画課課長補佐

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）におけるA I・データに関する契約ガイドラインへの当面の対応について

畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業補助金交付等要綱（平成28年1月20日付け27生畜第1572号農林水産事務次官依命通知）の一部改正により、同要綱第39の4に「農業分野におけるA I・データに関する契約ガイドライン」（以下「A Iガイドライン」という。）を追加したところですが、令和4年度事業については、1の対象機械装置について、2の確認方法により確認いただくようお願いします。

1 対象機械装置

（1）搾乳関係機械装置

搾乳ロボット

（2）家畜飼養管理機械装置

発情発見機、分娩監視装置、その他個体装着型家畜管理装置

（3）スマート農業関連機械装置

（4）その他メーカーが契約ガイドラインを設定している機械装置

2 確認方法

原則として実績報告で、A Iガイドラインに準拠した契約を締結していることを確認願います。

3 その他

畜産クラスター協議会段階で契約を確認できる場合には、契約書の写し等の提出を不要とするなど、手続きの簡素化に努めてください。